

HK Foreign Direct Investment

行政長官2017年度施政方針演説

林鄭月娥 (Carrie Lam) 行政長官は就任後初の施政方針演説を10月11日に行い、小規模ビジネスに対する減税と、研究開発を後押しするため、香港のイノベーション&テクノロジーを促進・強化する税制優遇措置について発表しました。

香港は中国の「一帯一路」構想と「粵港澳(広東省・香港・マカオ)大湾区」の開発から生じる機会を積極的かつ総体的に活用します。香港の経済発展を促進する重要な取り組みは以下のとおりです。

- 中小企業の税負担を軽減。最初の200万ドル(単位は香港ドル。以下同じ)までの利益について、法人税率を8.25%に引き下げを提案。それを超える利益には標準税率の16.5%を適用する。
- 企業による研究開発投資を促すため、最初の200万ドルまでの適格な研究開発支出について300%の税控除の導入を提案。それを超える場合は200%の控除とする。
- 今後数年間に、包括的な二重課税防止協定の締結数を50まで増やす。
- 対外プロモーション強化のため、経済貿易代表部をさらに増設。ASEAN(東南アジア諸国連合)で3か所目となる代表部をタイに開設。
- 今年11月にASEANとの間で自由貿易協定および投資の促進・保護に関する協定を結ぶほか、今年中にマカオと経済貿易緊密化協定(CEPA)を締結。
- 湾仔北の香港会議展覽センターに隣接する政府所有のビル3棟を取り壊し、同センターと連結する新館へと再開発することで、会議展覽施設を2万3,000㎡拡張。
- 文化、遺産、自然、創造型観光を含め観光産業の発展を強化。多元的で支出額の大きい訪問客が見込まれるソースマーケットを開拓。
- 上場投資信託など、より多様な投資商品を双方向の相互取引メカニズムに加えること、また中国本土ー香港の債券相互取引制度を「南行き」に拡張することを検討。
- 市場による、より多様で柔軟な支払い商品の開発・提供を促進すべく、香港金融管理局は来年、「高速支払いシステム」を始動。

イノベーションとテクノロジーの育成及び振興

- 提案されている優遇税制のほか、最低100億ドルを大学の研究基金に割り当て、民間企業の研究開発投資を促進。
- 5億ドルの「科学技術人材計画」を始動し、優れた技術人材の養成を図る。研究基金への30億ドルの注入を通じて、大学補助金委員会が資金を提供する大学院の研究過程で学ぶ地元学生に奨学金を提供。また、社員の先進製造技術の習得を進める地元企業には、同額拠出方式で補助金を拠出。

- 落馬州河套地区に「香港－深圳イノベーション科学技術パーク」を深圳市と共同開発し、「広東－香港－マカオ大湾区」開発および香港と深圳の協力を通じて、大湾区に国際的な技術革新と科学技術のハブを創出。
- 「技術革新・科学技術ベンチャー基金」の20億ドルを利用し、ベンチャーキャピタルと同額拠出方式で地元のテクノロジー振興企業に共同投資。
- 5億ドルの予算で、政府の各部署が技術を活用してサービスの質を向上させるのを促す。

スマートシティの建設に向けて

- 7億ドルを投じ、スマートシティ化の鍵となるインフラ計画を進める。これには、すべての香港市民への「eID(デジタルID)」の提供、都心の選ばれた地点における「多機能スマート街灯柱」の試験的設置、電子政府システム開発技術の革新、ビッグデータ分析プラットフォームの構築が含まれる。
- 郊外や遠隔地に光ケーブル網を拡張すべく、政府が先導して通信会社に経済的動機付けを提供。
- 携帯電話のアプリを用いた遠隔支払システムで駐車料金を支払うことができ、空き駐車スペースに関するリアルタイム情報の提供を可能にする新世代路上パーキングメーターの設置など、スマート交通システムの開発を続ける。

クリエイティブ産業の促進

- 「クリエイティブスマート計画」に10億ドルを注入し、デザインおよびクリエイティブ産業の発展支援強化を提案。
- 香港デザインセンターに資源を追加提供し、アジアのデザインの都としての香港の地位強化を図る一連の施策を実施。

香港投資推進局(インベスト香港)局長のスティーヴン・フィリップスは以下のように述べました。「インベスト香港は、世界中の企業に香港特有の強みを引き続き積極的に周知させてまいります。「一帯一路」や「粵港澳(広東省・香港・マカオ)大湾区」構想から生じる新たな商機と、施政方針演説で示された新たな取り組みが合わさることで、香港の経済発展を促進し、企業の香港への事業進出を進めることになると確信しています。」



国際イベント・スケジュール

11月13～14日 香港

The 9th World Chinese Economic Summit 2017

世界華人経済フォーラム「World Chinese Economic Summit (WCES)」は、中国本土と東南アジア、そして中国本土と欧州のビジネス関係を「一帯一路」構想に沿って強化する目的で開催されます。また、人脈作りと知識の共有を通じ、起業家精神とイノベーションの後押しも目指します。

場所: *Island Shangri-La Hotel*

主催: *Asian Strategy & Leadership Institute (ASLI)*

▶ asli.com.my/event/16/9th-World-Chinese-Economic-Summit-2017/

11月17日 香港

Innovation and Breakthrough Forum 2017

このフォーラムは、財務、情報、技術、戦略、教育およびマーケティング分野の責任者であり、業界の垣根を越えてイノベーションや新たな発展を加速させている上級経営管理職および意志決定者向けに開催されます。今年は高い注目を集めている技術、ブロックチェーンについて取り上げます。

場所: *JW Marriott Hotel*

主催: *Co-operatives of Innovative Intellectuals*

▶ cii-ibf.com/index.php

11月22～25日 香港

Hong Kong Biotech Horizon 2017 - 「バイオテクノロジーに関する国際会議: 診断学と治療学」

このイベントは、香港をアジア太平洋地域におけるバイオテクノロジーの「スーパーコネクター」およびイノベーションハブとして推進しようとするもので、多くの専門領域にわたるバイオテクノロジーに関する情報の交換が行われます。また、香港をアジアにおける生体医学技術ハブへ移行させるため、事業提携のプラットフォームも提供します。

場所: *Hong Kong Science and Technology Park*

主催: *Hong Kong Biotechnology Organisation (HKBIO)*

▶ www.hkbio.org.hk/hkbh2017/index.php/en/

11月23日 香港

日系企業交流レセプション

香港に対する日本企業の貢献に感謝するための交流会です。

場所: 香港

主催: 香港投資推進局(インベスト香港)

(ご招待制)

12月5日 香港

インベスト香港 年次レセプション

香港に対する中国本土および海外企業の貢献に感謝するための交流会です。

場所: 香港

主催: 香港投資推進局(インベスト香港)

(ご招待制)



2018年1月22～24日 香港

Global Off-Grid Solar Forum and Expo, Hong Kong

このイベントは、独立型太陽光発電製品とサービスに関する情報交換、人脈づくりおよび製品とサービスを披露する場として類のないプラットフォームを提供します。この分野の専門家が500名以上参加し、世界における独立型太陽光発電市場の発展の加速を目的とし、2030年までに世界中の人々がエネルギーへアクセスできる状況を実現します。

場所: *Hong Kong Convention and Exhibition Centre*

主催: *Global Off-Grid Lighting Association (GOGLA) and Lighting Global*

▶ offgridsolarforum.org

1月29日～2月2日 香港

StartmeupHK フェスティバル 2018

起業家精神や破壊的イノベーションの未来を探り、基調講演、対話形式のハウツーセッション、ハッカソンを開催するほか、フィンテック、ヘルステック、スマートシティテクノロジー、モノのインターネット (IoT)、リテールイノベーションをはじめ様々な分野の事業に精通した創業者や投資家による助言が得られるイベントを展開することになっています。

場所: *Hong Kong Convention and Exhibition Centre*

主催: 香港投資推進局(インベスト香港)

■ **インベスト香港主催行事**

詳細については、www1.investhk.gov.hk/events をご覧ください。



特集:

香港における海外および中国本土企業数が継続的に増加

最新調査によると、香港で事業を展開する海外および中国本土企業が増加

香港で事業を行う海外および中国本土企業数は8,225社、対前年比3%増となっていることが、香港特別行政区政府 インベスト香港と香港統計局(C&SD)が行った共同調査の結果として明らかになりました。

8,225社の企業のうち、1,413社は地域統括本部(RHQ)、2,339社は地域本部(RO)、4,473社は香港事務所(LO)となっています。

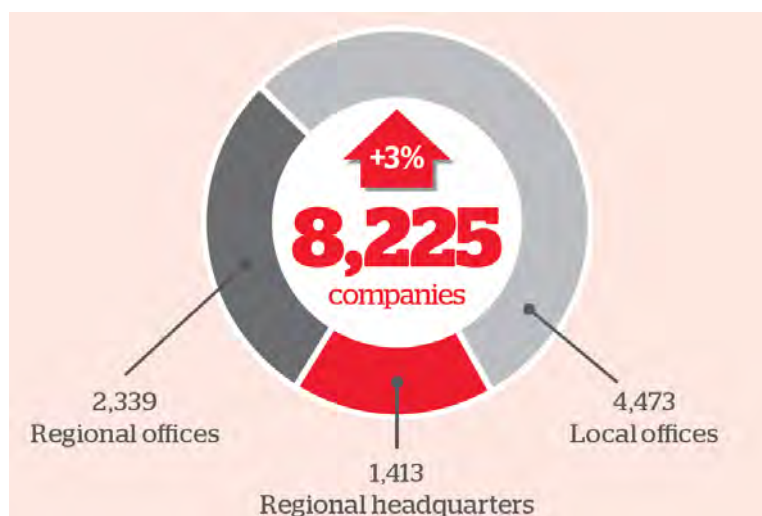
本社所在国・地域については、日本が1,378社で1位となり、米国(1,313社)、中国本土(1,264社)、英国(675社)およびシンガポール(408社)が続きます。

業種別では、輸出入取引、卸・小売りが3,810社でトップとなり、金融および銀行(1,621社)、専門・ビジネスサービスおよび教育サービス(1,200社)がそれに続きます。

投資推進局(インベスト香港)局長のステイーヴン・フィリップスは以下のように述べています。「最新の調査が示すように、香港はこれまでと同様多くの海外および中国本土企業を惹きつけており、香港のビジネス環境に寄せられる信頼を反映しています。インベスト香港は、世界中の企業に向けて香港特有の強みを引き続き積極的に周知させてまいります。地域における香港の戦略的立地、そして「一带一路」や「粵港澳(広東省・香港・マカオ)大湾区」構想から生じる新たな商機がその中心となります。こうした要素が香港の経済発展を促進し、企業の香港への事業進出を進めることになると確信しています。」

雇用面では、海外および中国本土企業により創出された雇用件数は44万3000件で、昨年の43万5000件と比較し、約2%増となっています。

業種別では、香港における海外および中国本土企業数上位3位は、輸出入取引、卸・小売り(3,810社)、金融および銀行(1,621社)、専門・ビジネスサービスおよび教育サービス(1,200社)となっています。





調査の全容については C&SD のウェブサイトをご覧ください: www.censtatd.gov.hk

注目の分野: StartmeupHKフェスティバル2018

スタートアップのための国際都市

2018StartmeupHKフェスティバルに参加し、香港を世界有数のスタートアップ都市に！

一週間にわたる 2017StartmeupHK フェスティバルには 5,000 名以上が来場し、リテールイノベーション、ファッション・テクノロジーやスマートシティ、フィンテックやヘルステックと注目の分野を幅広く取り上げました。

間近に迫った 2018StartmeupHK フェスティバルは 1月 29 日から 2月 2 日まで **Hong Kong Convention and Exhibition Centre** にて開催されます。起業家精神や破壊的イノベーションの未来を探り、基調講演、対話形式のハウツーセッション、ハッカソンを開催するほか、フィンテック、ヘルステック、スマートシティテクノロジー、モノのインターネット (IoT)、リテールイノベーションをはじめ様々な分野の事業に精通した創業者や投資家による助言が得られるイベントを展開することになっています。



香港特別行政区政府

InvestHK 投資推進局

参加するメリット

スタートアップ

香港投資推進局（インベスト香港）が主催する「StartmeupHK フェスティバル」は、国内外から何千ものスタートアップ、投資家、アクセラレーター、インキュベーターおよびその他のコミュニティパートナーが一堂に会するプラットフォームです。メーカーと顔を合わせ、直接自分の企業を売り込み、または世界、中国本土やアジア市場に参入する上でのパートナーと出会う機会にもなります。

投資家

香港、中国本土、そして世界におけるテクノロジー業界の最新動向を把握できるだけでなく、創業期や成長途上にあるスタートアップに出会えます。また、同じ目的を持つ仲間、エンジェル投資家、ベンチャーキャピタリスト、そしてコワーキングスペースと関係を築き、すでにスタートアップに投資している人々から学ぶ機会も得られます。

スタートアップコミュニティ

バリューチェーンの上流へ上りたいハードウェアメーカー、事業の多角化を図りたい実業家、起業家精神について講義する教授陣、そして様々なイノベーションを自社に取り入れることを目指す企業等、「StartmeupHK フェスティバル」はすべての来場者に、出会い、学習、インスピレーションの場を提供します。

Event Calendar	
29 Jan	Startmeup Venture Forum
29 Jan	The Connected City
30-31 Jan	2018 FinTech Finals
31 Jan	Retail's Cutting Edge
1 Feb	Internet of Life
2 Feb	HealthTech Asia

さらに、世界のスタートアップを紹介するショーケース、ファイヤーチャット、ワークショップやインベスターピッチもあります。

イベントの最新情報に関しては、StartmeupHK のウェブサイト(www.startmeup.hk)をご覧ください。

お問い合わせ先:

Jayne Chan

StartmeupHK 部 部長

Tel: (852) 3107 1014

Email: jchan@investhk.gov.hk

**START
ME UP HK
FESTIVAL
2018**
startmeup.hk

start meup.hk



香港特別行政区政府

InvestHK 投資推進局

注目の分野: 香港フィンテックウィーク 2017

フィンテックウィークを機に香港がアジアにおけるフィンテックのリーダーとして浮上

インベスト香港が主催した、香港フィンテックウィーク(10月23～27日)には50カ国以上から4,000名以上の出席者と300名以上の登壇者が参加しました。盛況を博したメインホールでのイベントやワークショップに加え、起業家、規制当局、インキュベーター、ベンチャーキャピタリストやサービス提供会社間の個別のミーティングが150以上行われました。

今回のイベントのプログラム・パートナーである、NexChange と Finnovasia はそれぞれ2日間のイベントを実施し、ブロックチェーンと人工知能(AI)を包括的なテーマとしました。また、これらの包括的テーマのもと、インシュアテック、ウェルステック、サイバー・セキュリティなどフィンテックの中核分野が取り上げられ、多くの参加者を集めました。

Dianrong、Ping An、Zhong An、Ant Financial、Yunfeng、Baidu、Aviva、Swiss Re、Sentient Technologies、First Data、PricewaterhouseCoopers、Standard Chartered、Citibank および Facebook といった企業が講演を行い、それぞれの業界の知識、経験や分析を共有しました。また、今後数年のうちにデータやAIにより牽引され、重要な転換期を迎えるであろう金融サービスセクターの将来への展望についても紹介しました。

今回のイベントの中日では、地域における連携が主要テーマに取りあげられました。10月25日には香港金融管理局(HKMA)がフィンテック・デーを主催し、証券先物委員会(SFC)や保険監督当局(IA)といった主要規制当局も参加しました。HKMA 総裁 陳德霖(Norman Chan)氏はその演説の中で、HKMA とシンガポール金融管理局(MAS)が貿易金融に関するフィンテック協定の締結につき発表を行いました。陳氏はまた、「粵港澳(広東省・香港・マカオ)大湾区」においてフィンテックの発展を支援するため、HKMA と深圳市人民政府金融發展服務辦公室が協力していくことについても表明しました。

陳茂波(Paul Chan)財政長官は以下のように述べています。「今年のフィンテックウィークには世界中から多くの方々にご参加いただきました。これはまさに香港が世界のフィンテック・ハブとして発展していく可能性を示しています。実際に、政府、規制当局および業界の協調や努力により、マーケットが主導するフィンテック・エコシステムは香港において徐々に具現化してきています。昨年は、138社のフィンテック企業が香港で立ち上げられ、対前年比60パーセント増加となりました。現在、香港には4つのフィンテック関連のアクセラレータープログラムがあり、毎年200以上のフィンテック関連のイベントが開催されています。先月には、HKMA、SFC および IA がフィンテック・サンドボックス構想について発表し、香港におけるフィンテックの発展をさらに後押ししていきます。」

その他、香港フィンテックウィークの詳細については、www.hongkong-fintech.hk をご覧ください。

お問い合わせ先:

Charles d'Haussy

フィンテック部 部長

Tel: (852) 3107 1016

Email: cdhaussy@investhk.gov.hk



香港特別行政区政府

InvestHK 投資推進局

インベスト香港顧客紹介

日本

香港大正製薬(力保健)有限公司は、2017年10月にHoe Pharmaceutical(H.K.) Ltd.と合併しました。両社ともに日本で100年以上の歴史を誇る大正製薬の海外100%子会社です。

大正製薬グループは優れた医薬品・健康関連商品を製造しお客様に提供することにより、社会へ貢献することを目指しています。市場における競争力を保ち、事業をさらに拡大するため、大正製薬グループは、事業の再構築を行いました。それにより、お客様により良いサービスを提供し、引き続き香港社会へ貢献することを目指しています。

産業部門:製薬

www.taisho-holdings.co.jp

